



2学期が始まりました！

今年も本当に暑い夏休みでした。久しぶりに会えた児童生徒は、少し日焼けしてたくましい感じがしました。8月6日の全校登校日には水難事故に触れ、水や火、山など、楽しいけれど危険な時もあるものから自分の命を守ってほしいと話しました。始業式では元気な顔を見ることができてほっとしました。

今年の夏も去年以上に暑く、プール開放や部活動、登校日も暑さ指数を計測し、時には時間を短縮しながらの実施になりましたが、概ね予定通りにすすめることができました。暑い中、プールの見守りをしてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。2学期が始まりましたが、未だに熱中症対策を取る必要がある暑さです。十分な水分の準備をお願いします。

さて、7、8月も児童生徒の活躍の場面がいろいろありました。いくつか紹介します。

夏休み中の活躍！

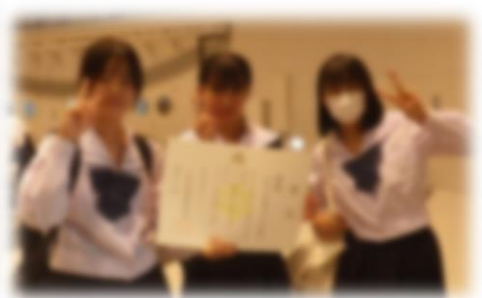


後期課程では、9年の谷口蒼さんが、学校代表として小松市中学生意見発表会に出場しました。「私にできる第一歩」と題し、修学旅行での震災学習から、地震を経験した石川県民として感じた思いや、日々の生活が当たり前ではないことに感謝し、周囲の人に気持ちを伝える大切さを堂々と発表しました。写真は小松市大会のものですが、8月3日には加賀地区意見発表会に出場し、奨励賞を受賞しました。

7月30日には小松市小学校水泳記録会が行われました。本校からは3年生から6年生まで、なんと9名も参加しました。夏休みに入ってから熱中症が心配でしたが、何とか練習を重ねることができ、当日はそれぞれ思い切って泳ぐことができました。もしかしたら、この中から将来オリンピックに出るスイマーが誕生するかも！満足げな9人の表情に拍手です！



7月30日には、石川県中学生サイエンスチャレンジが根上総合文化会館で行われました。3人一組で互いに協力しながら、科学の原理や法則を用いたものづくりに挑戦し、科学的な思考力や論理的な表現力を競い合うことを通して、科学に対する興味・関心をより一層高めることを目的としたものです。今年の課題は、時間内に既定の材料を使って、より強い風を発生させる送風機を製作し、できた送風機を用いて紙管を飛ばす距離を競うというものでした。本校からは8年生が6名2チームで出場しましたが、そのうちのAチームは全員2年連続出場のメンバーです。それぞれのチームが和気あいあいと楽しそうに相談しながら製作し、なんと2チームとも入賞しました！さらに、金賞を受賞したBチームは、上位入賞のチームの中から選ばれ、来る9月28日(土)に行われる「第12回 科学の甲子園ジュニア石川県大会」に出場します。当日は筆記競技と実技競技がありますが、ぜひ12月に行われる全国大会を目指して頑張ってください！

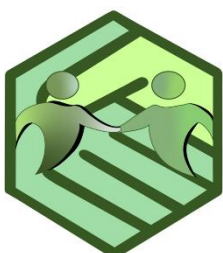


親子奉仕作業、ありがとうございました！

8月24日には親子奉仕作業が行われました。今年は育友会役員・生活環境委員、金野・西尾の4～9年児童生徒とその保護者の方に参加して頂き、職員だけでは手の回らない校舎内外の作業をして頂きました。大変きれいになり、気持ちよく2学期を迎えられました。ありがとうございました。



令和5年度特定防衛施設周辺整備調整交付金について



防衛省
(調整交付金事業)

防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金の助成を受けて、デジタル教科書を導入し、授業に活用しています。

